



**脳神経内科 福田 英俊 (Hidetoshi Fukuda)**

初めまして。2021年4月に入職した脳神経内科の福田英俊と申します。1982年に京都大学を卒業後、天理よろづ相談所病院、北野病院、大阪府済生会野江病院で脳神経内科診療に従事してきました。診療している主な病気は、脳梗塞、パーキンソン病、アルツハイマー病などの認知症、てんかんなどですが、訴えとして多いのは頭痛、めまい・ふらつき、しびれです。さらに近年は物忘れの訴えも増えてきました。高齢化社会となり物忘れや認知の不安をかかえる方が多くなるのも当然だと思います。当院にはすでに物忘れ外来が週2回ありますが、診察希望の方が増えていますので、週3回の脳神経内科外来に加えて私も新しく週1回物忘れ外来を設けて診察いたします。今までの脳神経内科医としての知識、技術を活かして近隣の医院、診療所の先生方と連携して地域の皆様の診療に貢献したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



**胸部心臓血管センター不整脈科 仁科 尚人 (Naoto Nishina)**

令和3年4月1日より胸部心臓血管センター不整脈科に就任しました仁科尚人と申します。平成15年3月31日に大阪医科大学を卒業後、大阪医科大学第三内科にて研修を行い、その後、平成17年6月1日より康生会武田病院不整脈診療センター、平成22年10月1日から医仁会武田総合病院不整脈科にて主に不整脈に関する診療に携わっておりました。心房細動や発作性上室性頻拍などの頻脈性不整脈に対して主にカテーテルアブレーションを、徐脈性不整脈に対してはペースメーカーの留置などを行っていきたく考えています。また植え込み型心臓モニターの留置も積極的にを行い、意識消失の原因検索や心原性脳塞栓症の方の心房細動の発見などにも積極的に取り組む予定です。今後ともご指導、ご教授の程、宜しく申し上げます。



**泌尿器科 桃園 宏之 (Hiroyuki Momozono)**

2021年4月より蘇生会総合病院泌尿器科に赴任いたしました桃園宏之と申します。平成21年に関西医科大学を卒業し兵庫県立尼崎病院（現：尼崎総合医療センター）で初期研修を行った後に、神戸大学泌尿器科学教室に入局し尼崎病院、兵庫県立がんセンターと研修を積み泌尿器科専門医を取得。平成25年に神戸大学大学院に入学し主に悪性腫瘍の研究を行い平成29年に大学院を卒業し学位を取得しました。その後は神戸大学病院、聖隷三方原病院、甲南医療センターで急性期の治療を中心に経尿道的手術からロボット手術、腹腔鏡手術、薬物療法では分子標的薬を含む化学療法に従事して参りました。また結石や前立腺肥大等の良性疾患に対する手術療法も行っておりました。泌尿器科疾患は診断から治療、その後のフォローまで一貫して泌尿器科医が行い患者様との関係も長くまた深く築けると思います。受診にはハードルが高いと思われる方も多いと思いますが前立腺癌検診や頻尿や血尿、尿漏れなど些細なことでも泌尿器科外来に受診頂ければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



**泌尿器科 林 信希 (Nobuki Hayashi)**

4月に赴任しました泌尿器科の林信希と申します。岡山大学を卒業し、広島県の広島市民病院で初期臨床研修を行い、広島市民病院と香川県の三豊総合病院にて泌尿器科医として勤務してまいりました。前立腺肥大症や過活動膀胱などの行動療法や薬物療法から、癌に対する腹腔鏡手術やロボット支援手術まで泌尿器科全般を担当していました。蘇生会総合病院でもこれまでの経験を活かして、地域の方々に少しでもお役に立てるように頑張りたいと思っております。排尿に関することなどでお困りのことがあればお気軽に受診して頂けたらと思います。よろしくお願い致します。



**眼科 竹本 俊旭 (Toshiaki Takemoto)**

はじめまして。眼科専攻医3年目の竹本俊旭と申します。蘇生会総合病院へ赴任してまだ数週ですが、院内の明るい雰囲気のためかすぐに病院の空気に慣れることができました。まだまだ眼科医としては経験が浅いですが、ここから飛躍的な成長のため日々努力いたしますのでよろしくお願い申し上げます。全身疾患や薬物治療に伴う眼合併症など意外に多いものですので、どんなものでもご相談お待ちしております。堅苦しい自己紹介はこれくらいにして、自分の趣味などもご紹介したいと思います。ギターやバイオリンなどの弦楽器の演奏や、年甲斐もなくオンラインゲームなどもやっています。お酒やご飯も好きなので、この界隈で美味しい食べ物屋があったらぜひ教えていただけたらと思います（コロナ渦のため外食すら厳しい状況ですが）。このコロナ大流行に負けぬよう、皆様と一丸となって医療を支え、地域社会に貢献できたらと思います。